

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名		奨学交付金等交付事業							担当部		教育委員会事務局					
	会計区分		一般会計			事業類型		実施計画事業以外		担当課		学校教育課					
	事業期間		平成12年度以前			～			平成31年度以降			担当係		学校教育係			
	総合計画 分野別計画	主目的	3		教育・子育て		12		学校教育		3		教育力を向上し、調和のとれた人格形成を支援します				
		副目的	13－1									実施計画対象					
	予算区分		款	10		項	1		目	3		大	9		中	1	
	根拠法令・個別計画		小牧市育英資金支給要綱														
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)		本市の中学校を卒業し、高等学校又は高等専門学校へ入学する者で向学心に富み、かつ経済的に恵まれない者に対して、寄附者の浄財である育英事業資金を支給することにより、高等学校等に入学する際の経済的支援を行い、高等教育を受けてもらう。														
	内容 (手段)		◆26年度実施内容 高等学校等へ進学する際の、入学に必要な経費の一部を支給した。応募者のなかから小牧市育英資金支給審査会で、「向学心に富み、成績は普通以上でかつ経済的に恵まれない者」等の受給資格を満たす30名を決定し、育英資金授与式にて1人あたり10万円を現金支給した。 12月 各中学校経由で保護者あてに案内文および申請書を配布 広報こまき、市ホームページに募集内容を掲載 2月 申請書の確認 小牧市育英資金支給審査委員会の開催、支給者の選定 3月 申請者全員に結果を通知 育英資金授与式の開催 ◆26年度直接経費の内訳 交付金等 3,063千円 ◆27年度直接経費の内訳 交付金等 3,063千円														
	受益者負担		無														

コスト				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
	費用	直接経費		千円	3,062	3,075	3,063	3,063
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,052	1,052	1,052	1,052
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	4,114	4,127	4,115	4,115
		対前年比		%		100.3	99.7	100.0
	財源	一般財源		千円	1,114	1,127	1,115	1,115
		国・県支出金		千円	0	0	0	0
		その他財源		千円	3,000	3,000	3,000	3,000

業 績	活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	申請件数	人	目標	—	—	—	—
			実績	75	68	81	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	支給件数	人	目標	30	30	30	30
			実績	30	30	30	
	支給者の高校進学率	%	目標	100	100	100	100
			実績	100	100	100	

事業の自己評価	平成26年度の実施結果	事業の達成状況	審査委員会において、適正に審査し、向学心に富み、かつ経済的に恵まれない生徒から受給者を選定した。	
		事業実施における課題	1月下旬×切後、審査会までの短期間に、書類の点検・データ入力等の業務を終えなければならない。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	経済的理由による高等学校等への就学困難者が増える可能性がある。	
	平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	引き続き、受給資格に基づき、現在の体制で事務を遂行する。	
	平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
		判定理由	高等学校等へ進学する際、学用品・制服等の購入による負担は少なくないため、経済的に恵まれない生徒に対する入学準備の費用として、本制度の存在意義は大きい。	
		28年度以降の改善案	引き続き、現在の体制で事務を遂行する。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 ここ数年、支給件数は30件で推移しているが、支給要件を満たす生徒が漏れなく受給できるよう制度の趣旨に合致した事業実施に努められたい。